っとJOYOで開催されました。

寒い中、

市民12名・学習者16名・支援者25名・合計53名の (含む国際交流協会) と夢気球の協働」としてぱれ

共同参画推進を図る事業の一環〜城陽市

通算で6回目となる学習発表会が2月26日

目

午前10時から2時間強「平成28年度男女

きていないと、ちゃん

### 学んで 話して 楽しい にほんご教室

## 気球だより

「夢気球だより」編集部

寺田西ノロ7-4西邦ビル2階 城陽市国際交流協会内 0774-57-0713

<西山雅文>



# 50名超の参加で 盛況裡に終わる



# **参加を得て、学習者と支援者のペアー6組がそれぞれの思いを満員の聴衆の前で堂々と披瀝** じました。 新聞2枚組の特集号としましたので、楽しんで読んで戴ければ幸いです。



夢気球だより

表者: 援者:九保雅 、表の題名:「日本で思うこと」 (ベトナム出身)

九保雅代さん寄稿 それ以上かみくだいた でに時間がかかったり その内容を理解するま うとされても言葉が上 説明のしようがない時 ることがあります。ま するため、お互いに試 とき、簡単な言葉ほど、 行錯誤の繰り返しをす 手く伝わらないため、 言葉の説明をする

もチャレンジ精神が旺 一で剣道も習われてい 昨年6月から週 日曜日が仕事に などで中断されること を確認し、本文を読み にはN2に見事合格さ ルで勉強していきまし しばしばでしたが、 話し合うというスタイ 途中、学会や旅行

た。それから、

せいか

ばりたいとおもい

ストレスを抱えてしま ない学習者は人知れず 言えるのは手のかから は思っています。一つ

と思うの

とを話すことにしまし の生活や楽しかったこ 写真をとおして日本で たが、好きなカメラ、 かいろいろまよいまし 何について発表するの

のべんきょうが、がん

きょうしつをしりまし

日本ご

からも、もっと日本ご

うございました。これ

て、ほんとにありがと

頼もしい学習者だと今

んご、こちらにすんで、 いませんでした。

堂々と発表された事に

盛で、

習者の方が大勢の前で

僅か2年くらいで学

は苦労します。

文の新出語彙(ごい)

えました。 ほかのこと

かんたんにかんが

けっかですから、

あまりかんがえて

みなさんがきいてくれ

すが、

彼の個性であり

することにしました。

ブーさんは、

がわからない事を聞こ| 教室では、学習者の方

> 発表の 発表者:鍾明 文援者:加藤朝 加藤朝子さん寄稿 題名:「ふるさと(故郷) れました。ご自分でし 国出

ということになり、 が持ってきたのは、 みたい文章を読む」と のだろうと思います。 側の対応がまずかった が続きました。 こちら 辰雄の『風立ちぬ』で と思います。「何か読 っかり勉強されたのだ いうのもやってみよう した。その後、 お休み 堀 彼

クについて考えを語っ とても楽しかった で お話ししてくださり、 てもらい、グラフなど と、親御さんのこと、 さる方で、故郷の気候、 されていましたが、ど 的でした。初めは緊張 瞳と素直な笑顔が印象 でした。キラキラした の資料を見ていき、本 お仕事のことなど毎回 んどんお話ししてくだ 最初に毎回のトピッ 鍾明さんとの出会い 昨年の6月のこと 学校のこ 者としては大変心残り にお別れとなり、支援 なりました。 を得て、今年の秋に離 らなかったと言われて 識による理論構築がで です。しっかりした知 でたいことなのです もおやめになることに り、この2月で夢気球 日されることが決ま しまいました。 テキストも難しくわか やんと伝えたかったの 日本語をもっとち 欧米の大学の職 大変おめ お正月 ばってしごとをする るまえは、かぞくのた めに3ねんかん、がん いえにかえります。く

生活、食事、

うご (午後) 6じごろ うびまでは、7じまえ がしいです。まいしゅ にかいしゃにきて、ご んとにとっても、 ゅせいのせいかつ、 本にきました。 じゅし いまえ、じゅしゅせい ■リエンさんの感想文 (実習生) として、 わたしは2ねんぐら 月ようびからどよ

発表の題名:「日本語の学習について 支援者:岡 発表者:リエンさん 田宏美さん

をしました。わたしの ありますが、わたしの スピーチでは、 きょうしていらい、こ せいかつがたのしくな く)なりましたから、 をかんじます。まえよ いことがまだいっぱい のスピーチをしまし れがわたしのはじめて り、ともだちがおく(多 がとってもむずかしい がちょっとわかるよう んせいのおかげで、 きょうがすきになるの ですが、日本ごのべん になりました。 しえてくれて、日本ご した。ボランティアせ ぐらいでじゅんび いしゅかん(一週 日本ごをべん 日本ご

かなければと思ってい もっと研鑽を積んでい 望や話にしっかりと耳 ことがよくわかりまし た。今後は学習者の希 と対応できないという を傾け気持ちに沿い、

災の爪痕の残る東日本 こ京都で働いている鐘 に留学され、 故郷の中国から大震 現在はこ

本語学習ができていま 年前からは、あまり日

語を教えたいと仰って

いるので、後の4か月

なることが多い為、半

がっていました。

ナムに帰っても、

日本

介もしたかったと残念

いと思っています。

もう少し学習時間があ せん。今回の発表も、

何とか頑張って、しっ

かり学んで帰ってほし

自分の故郷の紹

「故郷の自然や料理、

を教えていただいてい 芸能について」でした。 申し出があり、中国語 容でした。そして今、 映像を通しての発表内 のデータを編集して、 故郷のそれらの写真等 鐘明さんからお

出身

指して頑張っておられ 熱心な方です。 通っていて、大変勉強 取得され今はN2を目 N 3

だ日本ごをべんきょう ん。でも、ながいあい とってまだいえませ 日本ごののうりょくに して、それがわたしの かったです。そして、 うれ 表は大成功だったと思 その甲斐あって彼の発 他教室の先生に指導し 弁論を見本にしたり、 はネットにある日本語 思います。発表の内容 驚かせたかったのだと ませんでした。 きっと 表の際も、支援者の私 と思っていることが多 分自身が自力でできる 同じだと思います。 れは他の学習者の方と 書く面が苦手です。そ 達者ですが、漢字など ます。しゃべる面では とは寂しいと思うので は頼ってもらえないこ います。支援者として てもらったそうです。 誰にも内緒で頑張って 発表内容を教えてくれ に一切と言っていい程 々あります。今回の発 は勉強している分、自 彼 シアに帰る予定です。 ただきました。

明さん、彼が今回のス ーチに選んだの といいたいことがいえ 漢字を補足しました) たいします。 が、句読点とカッコ内 るようになるのを、 (注:原文とおりです

き

す。彼は若いうちにお

気を付けたいと思いま

いの優しい方です。

本当に自立した人間で 労してこられました。 父様をなくされて、苦

させていただいて約2 たリエンさんの担当を 年になりますが、 ●岡田宏美さん寄稿

ました。リエンさんは 以外の日本語教室にも 仕事が忙しい中、 日のぱれっとJOYO だきありがとうござい いった発表の場をいた トナムから来られ . こう さを勉強してもらっ 含めた日本の素晴らし 発表の題名:「日本での思い出」 発表者:デディさん そんな彼に日本語を 〈援者:髙橋修さ

っしょに勉強を頑張っ さんの生徒や先生とい しています。日本語は から日本語学校で勉強 ています。今年の8月 たいへんむずかしいで ■デディ・セディアディさん 勉強しています。たく すが、日曜日、楽しく 私は2015年8月 の感想文 嬉しく思いました。 だきました。たいへん 大きなはくしゅをいた 皆さんからたくさんの ました。発表をおえて、 信がありませんでした たくさん練習しまし が、心をこめて発表し た。それでもあまり自 た。そして、たくさん、 今回の発表は、これ

誰からも愛される性格

す。彼は、この八月、 の持ち主だと思いま 心な頑張り屋です。ま

真面目、何ごとにも熱 とです。彼は、とても

た、彼は、人懐こく、

の学習発表会の話をい かんをおえてインドネ で作りのために、発表 こうしたときに、今回 に3年のじっしゅうき 日本での楽しい思い きっとよい経験になる るま」とても面白かっ ていきたいと思いま 経験を活かして頑張っ と思います。インドネ からの人生にとって、 シアに帰っても、この 「さくら」、「雪だ 日本での生活、仕事、 これまで二年半に亘る として、残り六か月、 す。私は、彼の支援者 え本国に帰る予定で 三年間の実習期間を終

本は、私にとって二番 は、美しい国です。日 私は、好きです。日本 見ました。そして、初 たです。みんな初めて でした。雪は寒いけど、 めてやったものばかり 思い出として、遺して 思ったこと、感じたこ がありました。 こうした時に、今回、 あげられないかとの強 い思いがありました。 とを何らかの形で良き 学習等を通して、彼が 「学習発表会」 (2面へ続く)

の機会

あり、母思いの、弟思 | 支援者としてできる限 (日本語教室を通して) て、ベトナムに帰国し を全力でサポートして まうので、それまでに 年中に彼は帰国してし 続けて欲しいです。今 ンドネシア出身 りのこと、N2の取得 ても日本との係わりを 日本に来てから、3 はいつまでも、ぜった さんありがとうござい いにわすれません。 目の国なりました。 頑張ってください。皆 すので皆さんも元気で ものを原文とおり掲載 ンを使用して仕上げた ました。 しています) (注:学習者がパソコ 私も元気で頑張りま 日本と皆さんのこと

いきます。

ています。当面の目標 語を一生懸命、勉強し 彼は、毎日曜日、日本 語支援を始め、デディ てテントに関係のある は、N3に合格するこ 君が最初の生徒です。 ら、この夢気球で日本 会社に勤めています。 ネシアから日本へ来ま 実習生として、インド した。今、溶接工とし イ・セディアディ君は、 |〇十五年十月、研修 私は、同年十一月か 私が支援するデ デ 高橋修さん寄稿

深いおもいでがありえ

ました。どの写真にも 00枚以上写真を取り

た。その1枚1枚につ

が、11枚をえらびまし らぶのにこまりました

えて文章を作りま し

いて、何を伝えるか考

た。

の積極的な返事があり デディ君に話すと、「是 について、話合いまし そして、 「テーマ」

こうしたストレスを少

ストレスを与えます。

型、

語彙等、様々な

ートでした。 私も日本

練習の成果は出ていた

と思います。スライド

う少しあれば、もっと

れた様です。 時間がも | んご夫妻は、 来年の9 | ての作文を書いてもら

月までは日本におられ

た。様々な思いがあり、 され、その写真を使っ いることに話が焦点化 た。その中で、彼はカ 等を色々と話合いまし たこと、嫌だったこと の生活・様子、良かっ 本に来てから今日まで なかなか決められませ について話すことにな て「日本での思い出」 へ行き、写真を撮って メラが好きで色々な所 そこで、彼が、日 もあるよ。」、「こん 極的に何度も練習しま した課題も理解し、積 ジェスチャー等も大事 葉だけでなく、表情、 表現を選んでいきまし な言葉を使ってみて いました。彼は、こう わる話し方は、 です。聞く人の心に伝 いがはっきりと伝わる したらよいか」も話合 しでも少なくする た した。 こうした彼の努 また、発表は、言 」と示し、彼の思 話し合いをする中 「こうした言い方 どう

ました。その一枚、一 書くことは話すことよ 話し合い、具体的な内 枚について、 終的に、十二枚に決め じ、伝えたいのか」を 当初、約五十枚を選び、 本語学習者にとって、 容を話合いました。日 自枚の写真の中から、 一十五枚に精査し、最 も大変です。文法(文 今日までに撮った数 「何を感 素晴らしいものでし 生にも大きく役立つも ディ君のこれからの人 のだと思います。 お聞きになられた皆さ た。 でした。このことは、 君の明るい、人懐こい 力の結果、当日の発表 んも感じられたと思い 人柄のにじみ出たもの 何よりも、デディ 私の想像を越えた

> 支援者としても、 ての経験であり、大変 の彼の活躍を大いに期 待しています。終りに、 支援者:辻本映子さん 発表の題名:「私の日本での生活」 発表者:アキーさん 初め (バングラデシュ出身) かったです。 添えさせていただきま 勉強になったこと申し

できるとおもいまし た。わたしも、うまく みんな、じょうずでし はっぴょうしました。 うごくとベトナムとイ すこしきんちょうしま ンドネシアのひとが、 がきていました。ちゅ っぴょうをしました。 じめてにほんごで、は わたしは、にほんでは した。たくさんのひと アクターさんの感想文 ■アキー・アリファ・

がしたいです。 が、バングラデシュの なつかしいきもちにな いがあればはっぴょう りました。また、きか た。わたしは、とても をもっとべんきょうし したいです。にほんご しょうかいをしま し いろいろなはなし (注:原文とおりで しゅじん らがなとカタカナをマ めました。今では、ひ 絵などを見て学習を進 使って「あ」は、あめ プのひらがなシートを いちごの「い」などと の「あ」や、 なは、100円ショッ ださいました。ひらが 奥田先生が支援してく 水曜が私で、金曜日は、 「い」は、

つき以前よりも、

すが、句読点のみ補足 しました) ●辻本映子さん寄稿 アキーさんは、

全く話せないというこ とだったので、ひらが 主人とふたりで来られ ました。日本に来られ 9月に日本語教室へご て、半年以上が過ぎて いましたが、日本語は、 昨年

書いています。今回の スピーチは、ご主人が けるようになっていま 教えて下さり、形の美 す。文字の書き方は習 スターして上手く、書 しさに感動して丁寧に 子を別の支援者の方が

た。バングラデシュは、 することになりまし の日本での生活を発表 と相談してアキーさん ったので、アキーさん バングラデシュについ てのスピーチとの事だ

もありました。笑顔がすてき とに驚かされました。自分の 外国の方のお話を聞くのはは な方からは自分自身が幸せな て って活かそうとされている姿 勉強され、日本語の上手なこ 分にさせてもらい、日本の いる内に涙が出そうな場面 感動しました。発表を聞い 標をしっかり持ち、国に帰 めての経験でした。真剣に 晴らしい所を沢山持って帰

語支援の講座を受講 めて同士の交流が始ま 望していたので、月曜、 りました。アキーさん は週に3回の支援を希 ーさんだった為、 初めての支援がア 事やあまりの寒さに外 てもらいました。 の話などをスピーチ たので、好きなアニメ の時に話してくれてい メを見ていると、学習 して日本は冬場、フル へ出られない事でアニ ツが高く困っている スピーチ後、彼女は、 ーツが豊富なのに対

支援者:モヘマドさん

表の題名:「バングラデシュの紹介.

うで、プレゼンテーシ 国とベトナムとインド ョンがありました。 ■モニル・ザマン・ せんげつ、じょうよ ハマドさんの感想文

って頂けたら嬉しいです。 (0さん ます。家ぞくをあいし

とても日本語に自信が 一年中、温暖なのでフ 意欲 がとうございました。 的に学習をするように ことで、支援者と学習 ています。最後に私も 者が、ひとつの目標に スピーチをしてもらう 生も発表会に参加して 出して欲しいと要望し なって、 ます。良い機会をあり 向かって気持ちをひと 本当に良かったと思っ つに出来たように思い てくれて、私も奥田先 と即答、テーマについ と「はい、やります!」 大切なモノに気づかさ 埋もれてしまっている いつのまにかソコソコ 解できる語彙(ごい) の紹介がしたいです ても「バングラデシュ 習発表会の事を伝える 回、モハマドさんに学 の生活の中で忘れ去り が少ないので、 彼は初級①の段階で理 れる自分がいます。今 と即断されました。

(バングラデシュ出身 ンドネシアの人は、リ ズムがあってテンポが もしろかったです。 っぴょうは、とてもお インドネシアの人のは

ネシアの人が、はっぴ ようをしました。 私と けんをしました。 私は、学しゅうはっぴ おもしろかったです。 あいました。とても、 たくさんの日本人に、

> きました。クリケット ある国だという事に驚

ると殆どの方が「楽しかった。

⑤発表者に感想を聞いてみ

ッとされた様子も見もの で

る人々に元気や大きな感動を を増す瞳や笑顔は、聞いてい 安堵や達成感からさらに輝き に感じた緊張等は吹き飛び、

与えます。終わった時の発表

して、何らかの自信を得る」

考え、書いて、覚えて、発表 応です。学習者は「日本語で またやりたい」と笑顔での反 どの美しい自然が沢山

たいへんだと、おもい もしています。とても 家ぞくのめんどうをみ はつ音がきれいです。 ででした。ベトナムの ンは、10じから13じま た。プレゼンテーショ の国バングラデシュの をしました。私は、私 トナムの人の日本語の てもよかったです。ベ 人のはっぴょうは、 しょうかいをしま し アキさんもはっぴょう 自分のべんきょう لح 日本語や文化を一生懸 しました)

> しいビーチや森が映る 思われた方が多くおら と、私のように意外に でバングラデシュの美 通算で6回目の学習発表会 杉島代表の挨拶からはじ

準備しました。はじめ りは授業の一環として 状の日本語レベルに合 は、モハマドさんの現

よかったです。 も、よくわらいました。 わらっていました。私 ので、おきゃくさんは、 はなしはおもしろい 作文を書いて来てね」 だけ発展した使い方を わせ、それからすこし と思っています。 勉強しました。私は平 観光客が多く海や森な 稿作りに役立ったかな すので、その経験が原 常でも「自由テーマで と、宿題を出していま バングラデシュは、

境は違っていても、そ ています。出身国や環 うせんしたいです。 者さんのスピーチを、 の中で夢の実現の為に 私はいつも楽しみにし すが、句読点のみ補足 た、はっぴょうにちょ ようかいで、いいけい れぞれの日本での生活 に取り組んでいる学習 ●奥田るみ子さん寄稿 きかいがあれば (注:原文とおりで 話を熱心に聞いておら さすがに少し緊張され ていた様で、内容が少 れまではベトナムとイ 当日のモハマドさんの 授業になりました。話 ついて初めて知る事ば にもバングラデシュに が盛んでナショナルチ れました。発表の時は、 ンドネシアの研修生の 順番は一番最後で、そ の準備はとても楽し かりだったので、 ついても何度も練 し、頑張られました。 方の練習や、発音に ムがある事、その他

習

機会を楽しみにしてい | ています。今日もさっ 色々な紹介ができたか と思いますが、またの て下さい。モハマドさ | そく学習発表会につい | 待ちにしています。 一ますので、地道な支援 をして行きたいと思っ

|か」、宿題の完成を心

で「彼が何を感じ、ど んな意見を持たれたの

う事になっていますの

態にあるが、協働作業をした 闊達で内容も素晴らしいもの ている感もありますが、明朗 者は、最初から日本語能力も かなり備えていますので、あ る種の<br />
弁論大会の<br />
様相を呈し ③発表前はかなりの緊張状 ②ばれっとJOYOの発表

協働作業が必須となります。 手伝いをして下さった方々に 検討する過程では支援者との 頃の勉強の成果を皆さんに聞 敬意を表したいと思います。 加者の方々、準備や当日のお れっとJOYOさんはじめ参 で6組が無事発表を終え質疑 発表して学習者が日本語を話 賑やかな中でも和やかに行わ 応答も若干あり、最後 つも場所を提供して下さるぱ 同ホッとしております。い て戴くのと同時に、 学習者/支援者の交流会が この発表会は、学習者の日 まず盛況裡に終了 渋谷さんの軽妙な司会 内容を に市民 し役員 等に限られます。 る等のチャンスはあります 雑の度合いは小さいといえま り等の利点もある様です。一 含め出入りが激しいことが支 て来日しますので覚えも早く ており、また青雲の志を持っ に何らかの日本語教育を受け 会は、曜日や時間帯等がほぼ 習者同士の情報交換や友人作 催する学習者/支援者交流会 が、多人数での交流は秋に開 同じであれば支援者が先導す 休日以外の開講ですので、混 援者の悩みの一つでもありま 仕事の関係などで急な欠席を す。一堂に会しますので、学 国際交流協会の場合は、 但しお互いに交流する機 者もそうですが、支援者のホ 支援者が隣にいる事や、時間 ます。無事に終了すると最初 裕も感じられます。

と、いい表情での発表となり

④不安感が段々払拭される

きも見られ、聴衆から笑いも

の経過と共にだんだん落ち着

少し出る様な際には若干の余

目を行い、その時の発表者は は実習生が多いため、 情報の共有化を図っ 際交流協会で実施し、 りました。この発表会は、2 習者/支援者のすべての反応 5組でしたが、市民の方/学 ります。平成2年12月に1回 プロセスも重要な要素で相互 の内容については冊子 回目から5回目迄は城陽市国 つ」として継続することにな らう事も大切ですが、 すこと自体に自信を持っても に学ぶことができる利点もあ も大変良かったので 年間の重要なイベントの一 ぱれっとJOYOの学習者 夢気球関係者に配布して ますの 開講日 ていま 4 回分 「夢気球 事前の にまと 言葉を使ってご自身の事や考 も段々大きくなります。(す が近づくにつれプレッシャー しい点も多々あるが、発表日 が、皆さんも外国でその国の 作成する過程においては、楽 ます。 1回目から6回目まで て話せますし、質問時間など 3組程度ですので余裕をもつ 援者の助力を得て発表原稿を や練習に学習者と共に携わっ ットホームな雰囲気で行われ も充分に取ることもできてア 会4回では、1回につき2~ かなと思います。 た経験から次の事が言えるの すべて拝聴し、発表会の準備 べての発表者ではありません ①学習者は発表に際し、支 国際交流協会で行った発表

は日曜日にほぼ集中し いつも混雑しています。 彼らは訪日前 どうなるかを想像してみてく え方を発表されるとすれば、

第24号

をしたと思っています。

話をしました。貴重な体験

く覚えていただけれ

心もあたたかくなり、

ています。私は、とて

命に学ぶ姿に、

感動します。

そして、 いつも

で」をモット

し抜けたりしましたが

「ゆっくり、大きな声

で、

もかんどうしました。

(学習発表会

!を理解し交流する手段だと

を

何回もやり、もっと話し合

えればなお良いと思います。

より日本語を楽し

ます。もっとグループワーク たのでこれも良かったと思い

それが目的ではなく、文

うことを再認識しました。

トナムのことなど、いろい

特集号)

夢気球の活動に敬意を表しま

是非次回も期待していま

(Kさん)

クがあり、

深く話が聞けまし

す。発表の後、グループワー 聞くことができて良かったで

■大学の時に学んだ語(ことば)

■はじめて参加させて頂きまし

『発表会に参加された市民の方から戴いた感想です』

今後

た。

わたしは、

みじか

なの

「あ」からのスタ

気持ちになれるのではと思い ました。良い体験となり、

あ

がとうございました。

元気をもらい、パワーをいっ

発表会を聞いて、驚きと

外国人の方の体験談は、本当

(Sさん

いあびました。

な瞳に出会い、

すばらしい 若者のきれ

た。また、

前向きな頑張りも

おられる体験が色々聞けまし

に良かったです。

苦労されて

位の益々のご支援を宜しくお 続して行きますので、関係各 す。学習発表会は、今後も継 我々の役目かなと思っていま てもらえる手助けをするのが 学習者には一日も早く順応し し、今後も日本で生活される 願い致します。 終わり帰国の際には、良い思 勉強をしている外国出身の学 習者に対しては、滞在期間が い出を持って離日して欲しい のだと思われます。 縁あって夢気球で日本語の (広報